

## 第4回 2019年7月12日(金)・7月13日(土)

第4回一流塾は、都会からわずか一時間、見渡すかぎり緑が一面に広がり非日常を味わえる「中伊豆ワイナリーヒルズ」にて合宿研修を行いました。講師に一柳塾長と木村皓一氏（(株)ミキハウス 代表取締役社長）、懇親会の特別ゲストには絹谷幸二氏（日本芸術院会員、画家(文化功労者)）をお迎えしました。また懇親会には、一流塾特別顧問の福川伸次氏（(一財)地球産業文化研究所 顧問、東洋大学 総長、元通商産業事務次官）と、一流塾顧問の渡邊五郎氏（元三井物産(株) 副社長）にもご出席頂きました。

第1部では、『ベンチャー政治家 田中角榮論』と題して、一柳塾長が講義を行いました。一柳塾長は、田中角榮先生が通産大臣時代の大臣秘書を務めており、なぜ没後26年経った今なお政治家として高く評価されているのかという理由と、側近だからこそ知りえたエピソードや他人を引きつける魅力について、塾長の分析を交えた上でわかりやすくご講義いただきました。一柳塾長が、エリート官僚のポストを捨て天下りをせず、同期からは「ベンツを捨てて地下鉄を選ぶのか？」と揶揄されながらも、日本を良くしたいとの強い思いから起業したのが54歳。奇しくも角榮先生が総理大臣になられた歳と同じというところも深い縁を感じます。講義では当時、角榮先生がよくお使いになった言葉から自ら学ばれたことを、教訓5カ条としてお話し頂きました。「異なる三点から情報を取れ」や「まず、自分のアンサーを持って」などを具体的にご説明頂きながら、教訓5カ条を塾長の言葉で更にわかりやすい言葉として表現した「多長本動」がビジネスをしていく上でとても大切と述べられました。更に、角榮先生が44歳で大蔵大臣になったとき、当初反目する官僚を僅か2か月で魅了し味方に付けたことなどを例に出しながら、角榮先生の優れた人脈作りとその秘訣をまとめた「角榮流 人脈作り10カ条」をご披露頂きました。塾生からは、「失敗しても納得のいく人生をおくりたい、と信念を貫くことの大切さに感銘をうけた。」「企業経営にもすぐに応用できることばかりで大変参考になった。」「『多長本動』にとっても感銘をうけた。」といった声があがりました。



【講師 一柳塾長】



【講師 木村氏】

第2部では、木村氏が『誇りの持てる企業文化を』と題して講義を行いました。講義の冒頭、木村先生は「物知りになるのではなく、自分の物にして筋肉にしていってほしい」と述べられ、木村先生の社創業時のご苦労と、ターゲットを絞り、その当時世間にはないことをやるという目の付け所や、アイデアと実行力を持つことの大切さを塾生にお伝えいただきました。また、自社の利益だけではなく、教育活動、子育て支援、スポーツ支援など世界を目指す若い力をサポートする、という子供と家族の笑顔を作る社会貢献活動もご紹介されました。塾生に向け「知識を実行に移し、感性を磨いてほしい。ビジネスはイメージを描いていくこと。」との激励の言葉もいただきました。塾生からは、「『感性を磨く』、

『知識だけでなく実際の行動に移す』という点、とても共感できた。」「創業者としての創意工夫と発想力、着眼点について学ぶべき点が多く、非常に刺激になりました。」といった声があがりました。

懇親会では、一柳塾長による開会の挨拶ならびに、福川氏から講話と乾杯の発声を頂きました。福川氏からは、大平総理と田中角榮先生のエピソードを交え「個性や能力の違いを活かすために、組織をどのようにうまく動かしていくか、自らがリーダーシップをとっていくことが大切」とお話し頂きました。



【懇親会前の集合写真】



【一流塾特別顧問 福川氏】

## 第12期一流塾 講義模様



【特別ゲスト 絹谷氏】

福川氏による乾杯に続き、特別ゲストの絹谷氏より『色彩は人を元気にする』と題して、卓話をいただきました。卓話では、動画を用いて自身の活動や作品を紹介され、「絵に色があるという事はとても幸せなこと。宇宙や戦地の絵を見ると暗い空と焼け野原で色が無い。世の中でも色がなくなってきたなと思ったら戦争が始まる。」とご自身の経験を交え語られ、「芸術でも経営でも、他人と同じものを描いては駄目。誰もが遠くから見て、この人が描いたと、わかるようなオリジナリティーがあることが必要である」と述べられました。最後には、「愛のある絵が人々に感動を与え好まれる、会社でも愛のある経営を。」と締めくくられました。

絹谷氏の卓話後、歓談を挟んで、渡邊氏から「残りの人生を豊かに生きることや、そのために自分らしく我儘に生きる」といったお話しをされ、「中身の濃い人生にして欲しい、そのために一流塾での縁を大切にしたい」と塾生へ向けて講話を頂戴しました。その後に行われた塾生による1分間スピーチではウィットに富んだスピーチが披露され、会場は大いに盛り上がり、優秀者には塾長と先生方から素敵なプレゼントが贈呈されました。



【一流塾顧問 渡邊氏】

懇親会の後は、一柳塾長と講師陣を囲んで2次会を行いました。一同、まじめな話から柔らかい話までお酒を飲みながら深夜まで懇親し、またカラオケで一緒に盛り上がり、講師陣や集まった仲間との絆を脱いだ交流により親睦を一層深めました。



【懇親会風景①】



【懇親会風景②】



【懇親会風景③】

翌朝は、塾長と塾生有志とによるワイナリー見学を行いました。ガイドの方からはワインの製造工程について丁寧な説明があり、また施設には丹精込めて作られたワインの試飲コーナーなどもあって、塾生からも大変好評でした。



【ワイナリー施設見学の模様】



【ワイナリーでの集合写真】